

令和4年度第1回 といかん本音トークまとめ といかんべつ地区に必要なこと

問寒別の魅力と課題を深掘り！
問寒別の現在を明らかにして、
これからの問寒別を考えるきっかけに。

良さ 課題
アイデア

農業を支える

農家の紹介は、
農政にノウハウあり
酪農は作業が見えない
職業
農業への興味は増加

地域一体で
体験の場づくり
→体験すると選びやすい
→住まいや生活サポート

町内会の負担軽減

役員を代わる人がいない
高齢者が多く会合に来られない
統廃合後も戸数減少
葬儀委員長が結構な負担
会費徴収や募金集め
会費集めを町内会に頼っている団体も
会議が多い
有料化？

外出すると受託金額が上がる
町内会の負担を外出し
→集金、広報配布、書類作成、葬儀委員長！
町内会統合？
会議の精査

生活を支える

移動支援が必要
送迎は申し訳ない
患者輸送バスは私用で乗りにくい

利用しやすいサービス
→お金のやり取り、使いやすさ

外から見てもらうこと

都会離れた面白さ
慣れると不便ない
人間的
人の温かさ
プライベートとの境界がない
地域の活動は素晴らしい

「人がいない」からもう一步踏み出そう！

もうけを得る

キャンプ場
→川の横で
→熊対策必要

ちよこつと仕事の創出

【ニーズ】牧場でのお手伝い
【運送業】バスの運転には大型免許が必要
【雇用】アルバイトの人手と金額不足

ちよこつと仕事の紹介
→ちょっとした働ける場所
→プチビジネスのハローワーク
→定年後の助っ人
→朝限定のアルバイト
→IP電話でローカルな人手募集

皆が集まる場所づくり

靴を脱がずに集まれる場所

地域活動の転換

熱意のある人が仲間に入れたがらない
「ごちゃまぜ」
→サービスの担い手と受け手がごちゃまぜ
→利用者が職員を育てる
利用者が職員を育てる
巻き込み力
→新しい人や地域を巻き込む
地域の中で役割をもち、生き活きと
生きがいとやりがい
→地域の中で役割を持ち生き活きと。

福祉の考え方から